

## 子育てサークルびぐれつと 絵の具を使って短冊づくり



7月9日、認定こども園の子育て支援センターで、子育てサークルびぐれつとの月1度の活動が開かれ、七夕の短冊制作をしました。

この日参加したのは、9組の親子20名で、絵の具を使用して色とりどりの絵を描いたり、れんこんや人参などの野菜をカットして作ったスタンプを押して、思い思いに短冊作りを楽しんでいました。

## サポートセンター 「えましあ」開所式



7月24日、本町に建設が進められていた社会福祉法人新冠ほくと園サポートセンター「えましあ」が完成し、この日、関係者を集めて開所式と内覧会が行われました。

この施設は、高齢者や子ども、障害の有無にかかわらず、地域住民が「つながり」を持てる新たな地域コミュニティの場として建設されました。

施設内には、食事スペースが併設され、野菜や魚介類、乳製品などの町内でとれた食材をふんだんに使用した健康的な料理を低価格で楽しめます。

今後は、多世代が参加する交流事業や障がい者支援事業なども行っていく予定です。

## 認定こども園ド・レ・ミ 盆踊り&花火大会



7月24日、認定こども園ド・レ・ミ駐車場で、盆踊り&花火大会が開かれ、200名を超える親子が参加しました。

毎年、夏休み明けの8月中旬に行われていた事業ですが、子どもたちに一足早く夏の夜を楽しんでもらおうと時期を早めて行われました。

子どもたちは、華やかな浴衣に身にまとい、夏の風物詩を楽しんでいました。

## 道の駅・サラブレッドロード新冠 ピーマンソフトクリーム販売開始



7月11日、道の駅サラブレッドロード新冠で、町特産のピーマンの粉末を使用した「ピーマンソフトクリーム」の販売を開始し、週末には一日150本以上売り上げる大人気商品となっています。

ピーマンとソフトクリームという意外な組み合わせですが、程よいピーマンの苦みと甘さが調和して、お客さんの反応も上々ということです。

## 第19回 にいかつぷふるさと祭り

7月18・19日の2日間、新冠駅前広場を中心に「第19回にいかつぷふるさと祭り」が開かれ、町内外から訪れた人々は、新冠の夏の一大イベントを楽しみました。

18日の宵宮祭は、ときおり小雨が降るあいにくの天気となりましたが、お祭り会場には露店が立ち並び、ステージでは新冠判官太鼓の演奏や向井成一郎さんのショーが開かれ、また、氷川若衆会を中心とする周慶みこしの練り歩きや俵かつぎリレーなどが行われました。

19日朝は雨模様でしたが、その後、天気も回復し、子どもみこしの練り歩き、新冠中学校吹奏楽部や新冠判官太鼓の演奏、周慶みこしの練り歩きと続きました。

そして夕方からのメイン会場のステージでは、新冠カピリフラスカールの踊りや旭川を中心に活躍する女性バンド「ナイン・キャット・ライブス」の演奏、演歌からポップスまで幅広くカバーする「ネネ&ワカ」のステージ、数々のヒット曲を熱唱した新沼謙治さんのステージなどで盛り上がりました。



## ま ち の 話 題 あ れ こ れ



## 人形劇団デフ・パペットシアター公演 300名を超えるお客さんが来場



7月28日、レ・コード館で、デフパペット新冠実行委員会主催による、人形劇団デフ・パペットシアターひとみの公演が開かれ、会場には300名を超えるお客さんが来場しました。

この劇団は、ろう者と聴者が共に創る劇団として世界中で活躍しており、来場者はセリフの無い視覚と音楽で構成された舞台に見入っていました。